

中央新幹線神奈川県駅（仮称）における土のう崩れについて

2024年8月29日（木）22時頃、中央新幹線神奈川県駅（仮称）新設工事のヤード内において、大雨の影響により盛土のり面に積んでいた土のう（当該工事現場内で発生した仮置き土を詰めたもの）が崩れ、付近の仮囲いの一部を倒したことで一時隣接道路を支障しました。隣接道路については、仮囲い等の撤去作業を進め、現在は通行できる状態となっています。

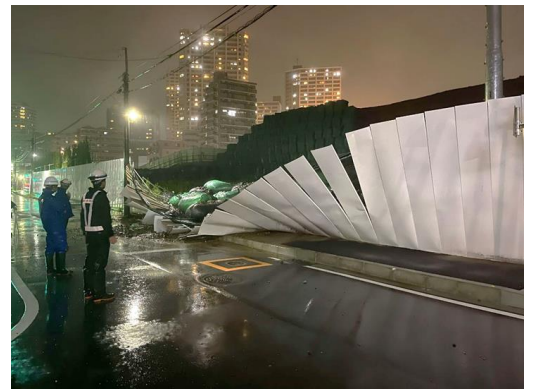
なお、本事象によるけが人はいません。

1. 発生日時 2024年8月29日（木）22時頃
2. 発生箇所 中央新幹線神奈川県駅（仮称）新設工事ヤード内
※住所：神奈川県相模原市緑区橋本二丁目
3. 施工会社 中央新幹線神奈川県駅（仮称）新設工事共同企業体
（構成員 株式会社奥村組、東急建設株式会社、京王建設株式会社）

4. 原因（推定）大雨の影響によるもの

5. その他

- ・29日22時25分頃から翌日30日5時50分頃までの間、隣接した道路（約225m）が通行止めとなりました。
- ・今回崩れたのは土のうであり、盛土自体の崩れは確認されておりません。
- ・中央新幹線建設工事における同様の箇所については、現在点検を行っています。



※崩れた土のう：高さ約10m 体積約200m³

※倒れた仮囲い：幅約20m 高さ約3m